

簡易工事「見積合わせ」情報

1. 工事名称：岐阜大学医学部生命科学棟R階自動制御設備等修繕工事
2. 担当部課係：岐大病院事務部経営管理課施設管理グループ保全係
3. 担当者：安藤 吉英
4. 連絡先：058-230-6072
5. 内訳明細付見積書及び文部科学省における管工事に係る一般競争（指名競争）参加資格認定通知書の写し
提出期限：令和7年1月27日（月）14時

【提出先】

国立大学法人東海国立大学機構施設統括部施設企画課施設庶務係（岐阜大学本部棟2階）

※shisetsu@t.gifu-u.ac.jp へご提出ください。

【内訳明細付見積書記載内容】

- ・工事名
- ・完成期限
- ・見積価格（見積価格には消費税を含まないこと。）
- ・工事費内訳明細
- ・建設業許可番号
- ・連絡先名称
- ・連絡先氏名
- ・連絡先電話番号

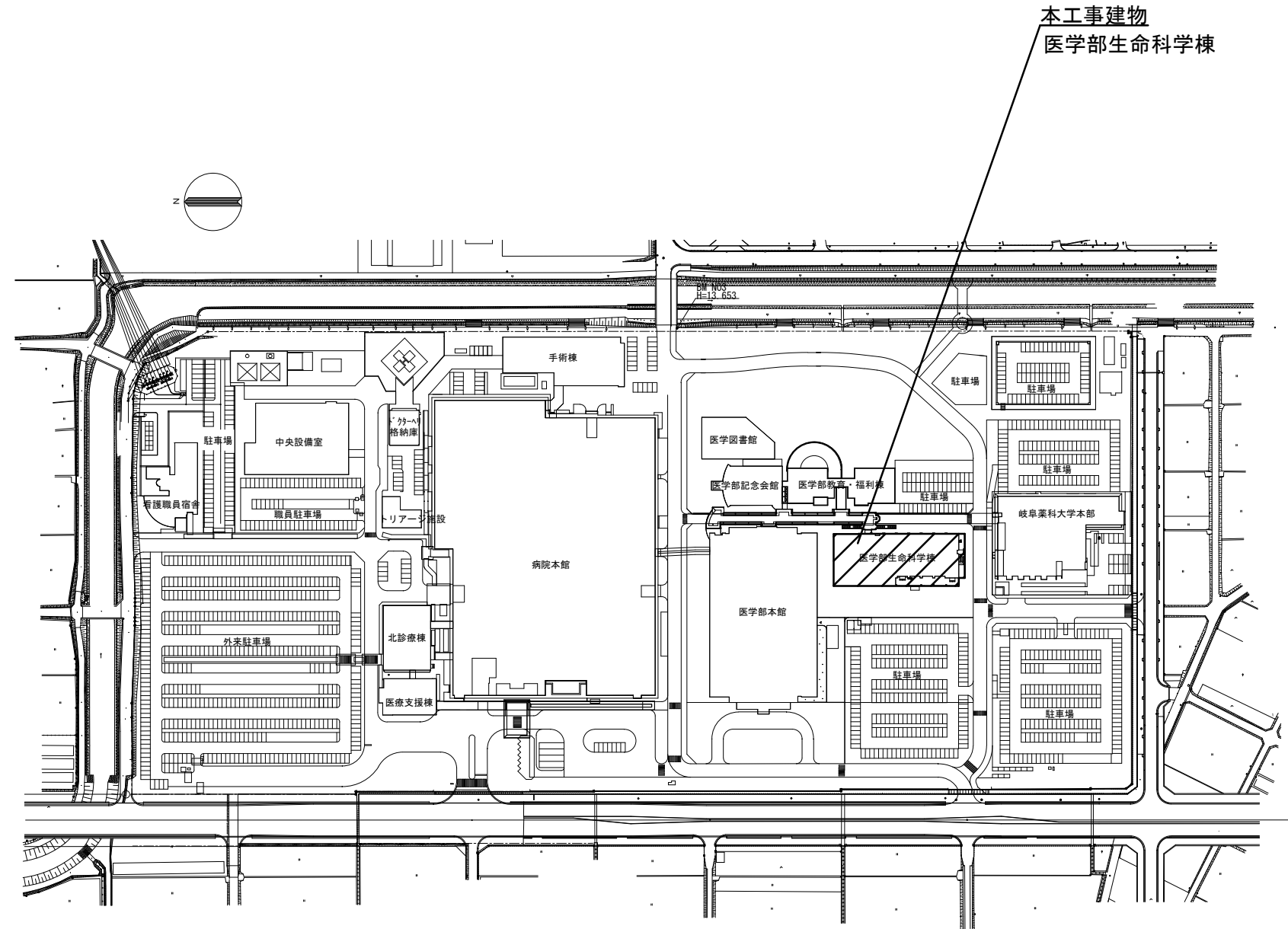
※簡易工事「見積合わせ」参加資格3～6の規定に該当するものでないこと。

7. ホームページ掲載期間：令和7年1月20日（月）～令和7年1月24日（金）
8. その他
※工事内容は、別添の特記仕様書・図面をご参照ください。

岐阜大学医学部生命科学棟 R階自動制御設備等修繕工事

特記仕様書

1) 工事名	岐阜大学医学部生命科学棟 R階自動制御設備等修繕工事
2) 工事場所	岐阜県岐阜市柳戸1番1 (岐阜大学柳戸団地構内)
3) 完成期限	令和7年3月14日(金)
4) 工事の種類	空調設備工事、自動制御設備工事
5) 請負代金の支払い	請負代金は、東海国立大学機構機構事務局財務部より完成後に支払うものとする。
6) 総則	この工事の受注者は、「東海国立大学機構発注工事請負等契約取扱要項別記第1号」この「特記仕様書」及び図面7枚、「公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和4年版)」、「文部科学省機械設備工事標準仕様書(特記基準)(令和4年版)」、「文部科学省機械設備工事標準図(特記基準)(平成31年版)」、「工事写真撮影要領(令和5年9月)」に基づき工事を施工する。
7) 工事請負契約基準の運用	基準第3の規定による、工事費用内訳明細書は提出し、工程表は提出しない
8) 完成図等	完成図:1部、機器完成図:1部、各種試験成績書:1部 を完成後に提出する
9) 発生材の処理など	発生材は関係法令に従い適切に処理するものとする
10) 施工条件・工事内容	医学部生命科学棟5・R階の自動制御設備、及び3階の特殊空調設備の修繕を行う。
11) その他	この契約について、工事請負上で疑義及び変更点を生じた場合は、発注者、受注者間で協議して決定するものとする

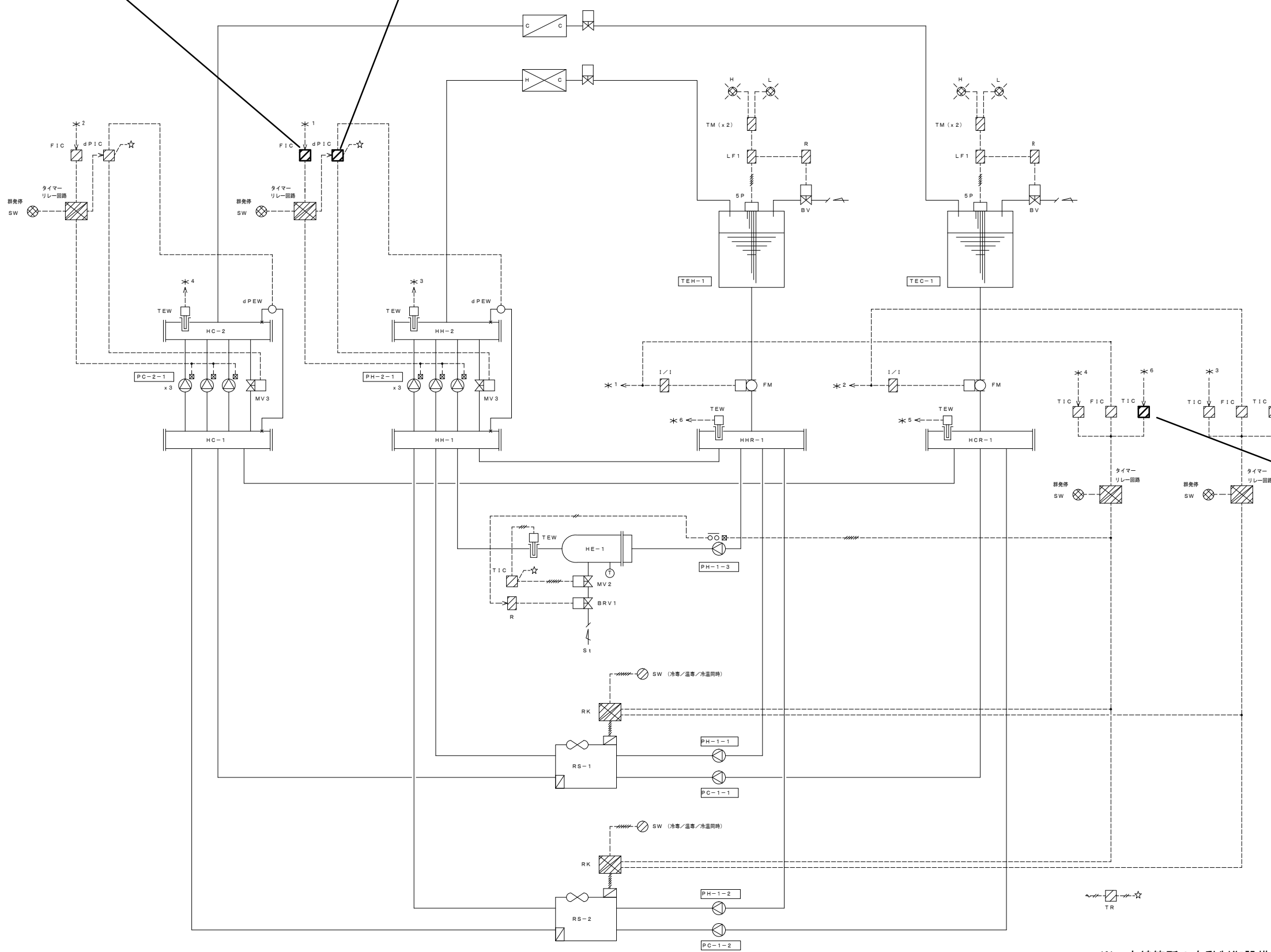


柳戸団地医学部地区配置図 S=1/3000

工事名称			
岐阜大学医学部生命科学棟 R階自動制御設備等修繕工事			
図面名称	縮尺	東海国立大学機構 施設統括部	
表紙・配置図	1/3000	令和6年度	M — 01

流量指示調節計×1取替
(温水系流量)

差圧指示調節器×1取替
(温水系送水圧力)



1) 外気及び室内又は系統の設計温度条件は下記による。

設計温度条件					
外気条件及び室内又は系統名	夏 期		冬 期		備 考
	乾球温度	相対湿度	乾球温度	相対湿度	
外気条件	35℃	55.6%	-2.1℃	65.3%	
一 般	26	成行	22	成行	
動物飼育室	23	50	23	50	

2) 冷水、蒸気等の設計供給条件は下記による。

種別	系統名等	設計供給条件	備考
冷水		7.0 °C ~ 12.0 °C	
		°C ~ °C	
温水		45.0 °C ~ 40.0 °C	
		°C ~ °C	
高温水		°C ~ °C	
		°C ~ °C	
		°C ~ °C	
蒸気	一次側	0.40 MPa	
	二次側	0.20 MPa	
	加湿	0.05 MPa	

温度指示調節計×1取替
(温水系還水温度)

制御項目

- 熱源機台数制御
 負荷流量により熱源機の必要台数を演算し、発停制御を行う。
 又、熱源機の自動ローテーションを行う。
 故障機については台数制御対象から除外するものとする。
 尚、熱源機の能力の変動等の補正のため、往温度により増減、還ヘッダー内温度により減段の補正を行う。
 - 2次ポンプ台数制御
 負荷流量により2次ポンプ必要台数を演算し、発停制御を行う。
 又、ベースポンプの自動ローテーションを行う。
 故障機については台数制御対象から除外するものとする。
 - 送水圧力制御
 吐出圧により、ポンプバイパス弁の比制御を行う。
 - 送水温度制御
 送水温度により、蒸気弁の比制御を行う。
 - 水位監視及び補給水弁の開閉制御を行う。
- (注記)
 1. 熱源機と1次ポンプの運転配線並びにインターロック
 選り配線工事は本工事とする。
 2. 運転シーケンス回路は熱源機の機能室内回路及び、
 動力室内回路を使用する。

<熱源運転表>

	RS-1	RS-2	HE-1
夏期	C or CH	C or CH	H
中間期	CH	CH	H
冬期	H or CH	H or CH	H

C: 冷水, H: 温水, CH: 冷水温水同時

※ 太線箇所自動制御設備の更新を行うこと。

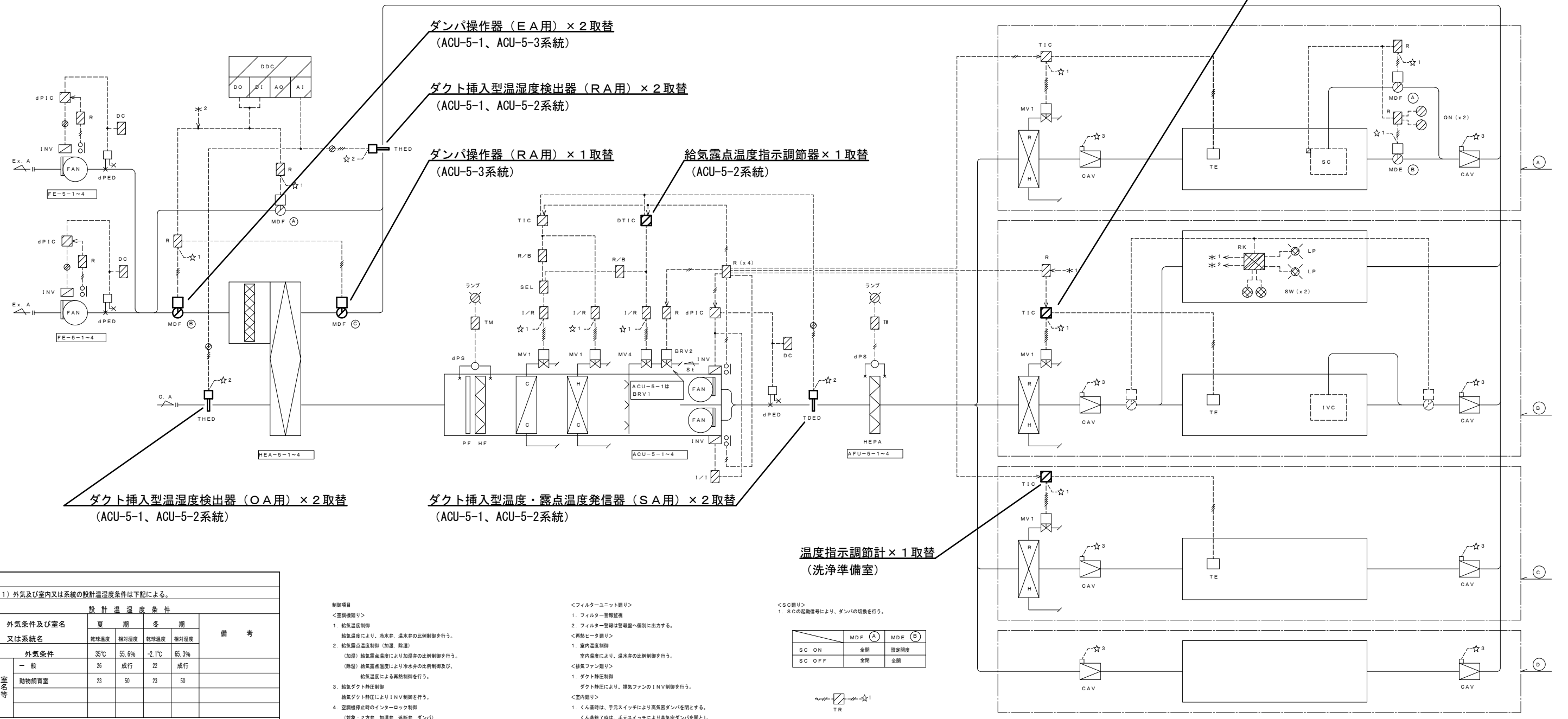
工事名称 岐阜大学医学部生命科学棟R階自動制御設備等修繕工事			
図面名称 自動制御設備 計装図(1)	縮尺 —	東海国立大学機構 施設統括部 令和6年度 M — 02	

空調機記号	全熱交換器記号	フィルターユニット記号	排気ファン記号	系統名	パターン	備考
ACU-5-1 (CP-R-2)	HEA-5-1	AFU-5-1	FE-5-1x2	クリーン廊下(4~7)	D	
				SPF後付飼育室	D	
				SPF動物飼育室	A	SC 2sets
				SPF動物飼育室1	B	
				SPF動物飼育室2	B	
				SPF動物飼育室3	B	
				SPF動物飼育室4	B	
ACU-5-2 (CP-R-1)	HEA-5-2	AFU-5-2	FE-5-2x2	クリーン廊下(7~9)	D	
				SPF動物飼育室5	B	
				SPF動物飼育室6	B	
				SPF動物飼育室7	B	
				洗浄準備室	C	

空調機記号	全熱交換器記号	フィルターユニット記号	排気ファン記号	系統名	パターン	備考
ACU-5-3 (CP-R-2)	HEA-5-3	AFU-5-3	FE-5-3x2	セミクリーン廊下(4~7)	D	
				遺伝子改変動物飼育室	A	SC 2sets
				無菌動物飼育室	C	
ACU-5-4 (CP-5-1)	HEA-5-4	AFU-5-4	FE-5-4x2	セミクリーン廊下(7~10)	D	
				遺伝子改変動物飼育室4	B	
				遺伝子改変動物飼育室5	B	
				遺伝子改変動物飼育室6	B	
				遺伝子改変動物飼育室7	B	
				遺伝子改変動物飼育室8	B	

空調機運転方法
 ACU-5-1
 R階機械室1内の動力盤(P-R-2)でのスイッチにより運転します。
 空調機に運転して排気ファンが運転します。
 ACU-5-2
 R階機械室2内の動力盤(P-R-1)でのスイッチにより運転します。
 空調機に運転して排気ファンが運転します。
 ACU-5-3
 R階機械室1内の動力盤(P-R-2)でのスイッチにより運転します。
 空調機に運転して排気ファンが運転します。
 ACU-5-4
 5階空調機械室内の動力盤(P-5-1)でのスイッチにより運転します。
 空調機に運転して排気ファンが運転します。

空調機及び飼育室温度設定方法
 ACU-5-1系統
 R階機械室1内の自動制御盤(CP-R-2)で行ないます。
 ACU-5-2系統
 R階機械室2内の自動制御盤(CP-R-1)で行ないます。
 ACU-5-3系統
 R階機械室1内の自動制御盤(CP-R-2)で行ないます。
 ACU-5-4系統
 5階空調機械室内の自動制御盤(CP-5-1)で行ないます。



1) 外気及び室内又は系統の設計温度条件は下記による。

外気条件及び室名 又は系統名	設計温度条件				備考
	夏期 乾球温度	夏期 相対湿度	冬期 乾球温度	冬期 相対湿度	
外気条件	35℃	55.6%	-2.1℃	65.3%	
一般	26	成行	22	成行	
動物飼育室	23	50	23	50	

2) 冷温水、蒸気等の設計供給条件は下記による。

種別	系統名等	設計供給条件	備考
冷水		7.0℃ ~ 12.0℃	
		℃ ~ ℃	
温水		45.0℃ ~ 40.0℃	
		℃ ~ ℃	
高温水		℃ ~ ℃	
		℃ ~ ℃	
蒸気	一次側	0.40 MPa	
	二次側	0.20 MPa	
	加湿	0.05 MPa	

- 制御項目
 <空調機側>
 1. 結露温度制御
 2. 結露露点温度制御(加湿、除湿)
 3. 結露ダクト静圧制御
 4. 空調機停止時のインターロック制御
 <全熱交換器側>
 1. 送気エンタルピと外気エンタルピを比較し、ダンパの切換を行う。但し、くん蒸気中は、ダンパを強制的に切換える。
- <フィルターユニット側>
 1. フィルター警報監視
 2. フィルター警報は警報盤へ個別に出力する。
- <再熱ヒータ側>
 1. 室内温度制御
 2. 室内湿度制御
 3. 排気ファン側
 1. ダクト静圧制御
 2. ダクト静圧により、排気ファンのINV制御を行う。
- <室内側>
 1. くん蒸気は、手元スイッチにより高気密ダンパを閉とする。
 2. くん蒸気時は、手元スイッチにより高気密ダンパを開とし、くん蒸気を手元スイッチにより行う。くん蒸気中状態、くん蒸気中状態をランプ表示する。
 (注記)
 1. INVは本工事とする。
 2. 高気密ダンパは、自動制御工事範囲外とする。

記号	MDF (A)	MDF (B)	MDF (C)
全熱交換有効	閉	開	開
全熱交換無効	開	閉	閉
くん蒸気中	開	閉	閉

<SC側>
 1. SCの起動番号により、ダンパの切換を行う。

	MDF (A)	MDF (B)
SC ON	全開	設定温度
SC OFF	全開	全開

- ☆1 : くん蒸ON/OFF状態番号
- ☆2 : くん蒸ON/OFF状態番号
- ☆3 : くん蒸ON/OFF状態番号
- ⊗ : 高気密ダンパ
- ⊗ : 各室操作室内を示す

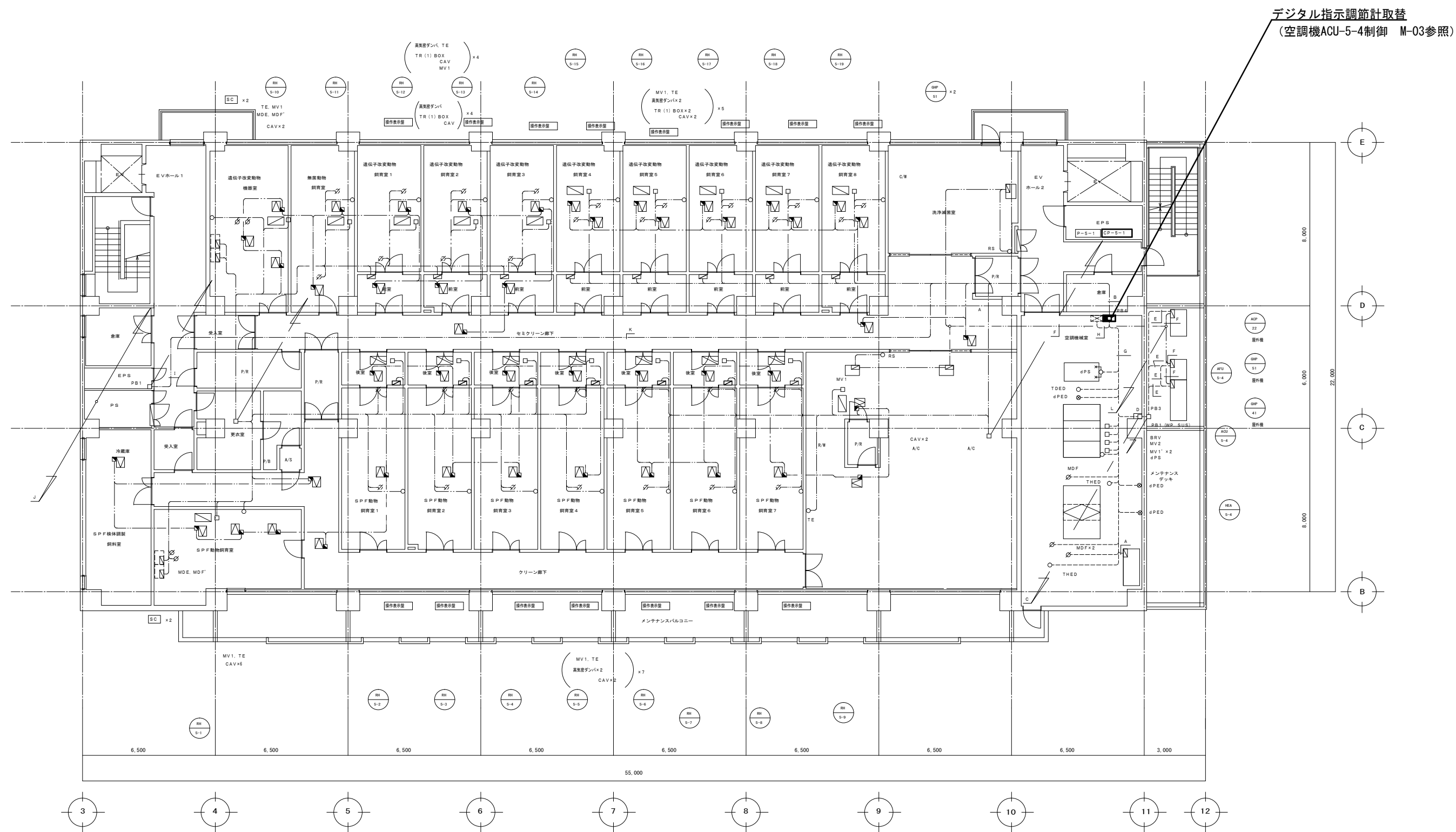
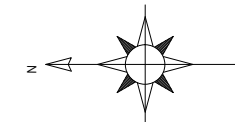
※ 太線箇所の自動制御設備の更新を行うこと。

工事名称
岐阜大学医学部生命科学棟R階自動制御設備等修繕工事

図面名称
**自動制御設備
 計装図(2)**

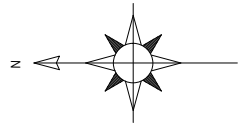
縮尺
 ー

東海国立大学機構 施設統括部
 令和6年度 M ー 03



※ 太線箇所自動制御設備の更新を行うこと。

工事名称		岐阜大学医学部生命科学棟R階自動制御設備等修繕工事	
図面名称	縮尺	東海国立大学機構 施設統括部	
自動制御設備 5階配線図	1/200	令和6年度	M — 04



EM-CPEE2D	- 2C x 2	送風機
EM-CPEE2D	- 3C x 4	TE×4
EM-CPEE2D	- 6C x 4	MV1×4
EM-CPEE2D	- 3C x 6	送風機×1×6
EM-CPEE2D	- 3C x 1	CA/送風
EM-CPEE2D	- 4C x 6	送風機×3
EM-CPEE2D	- 5P x 1	送風機

EM-CPEE2D	- 10P x 1	(G2B) RB-1×2
EM-CPEE2D	- 4C x 2	(G2B) インターロック、送風機

EM-CPEE2D	- 2C x 2	(E2S)×2 インターロック、送風機
-----------	----------	---------------------

EM-CPEE2D	- 2C x 4	送風機×4
EM-CPEE2D	- 2C x 4	DC×4
EM-CPEE2D	- 3C x 13	TE×11, MDF×2
EM-CPEE2D	- 6C x 11	(E6S)×8 MV1×11
EM-CPEE2D	- 5C x 2	MDF×2
EM-CPEE2D	- 4C x 16	送風機×8
EM-CPEE2D	- 5P x 1	送風機

EM-CPEE2D	- 2C x 2	(E31) PAC制御コントローラ×2
-----------	----------	---------------------

EM-CPEE2D	- 10P x 2	RB-1, 2
EM-CPEE2D	- 4C x 4	(E6S) インターロック、送風機
EM-CPEE2D	- 5C x 2	(E51) SP電線×2
EM-CPEE2D	- 3C x 2	BV×2

EM-CPEE2D	- 3C x 1	AC
EM-CPEE2D	- 2C x 12	送風機、換気
EM-CPEE2D	- 2C x 4	インターロック×4
EM-CPEE2D	- 2C x 2	(E51)×8 送風機
EM-CPEE2D	- 2C x 6	インターロック×6
EM-CPEE2D	- 4C x 4	(INT, 送風機)×2
EM-CPEE2D	- 2C x 1	送風機

EM-CPEE2D	- 3C	(E2S) AC
EM-CPEE2D	- 2C	(E2S) 送風機
EM-CPEE2D	- 2C x 8	(E51)×2 インターロック×8
EM-CPEE2D	- 2C x 4	(E51) 送風機×4
EM-CPEE2D	- 2C x 8	(E51)×2 インターロック×8

EM-CPEE2D	- 2C x 3	(送風機) 送風機×3
-----------	----------	-------------

EM-CPEE2D	- 2C x 11	(送風機) 送風機×11
-----------	-----------	--------------

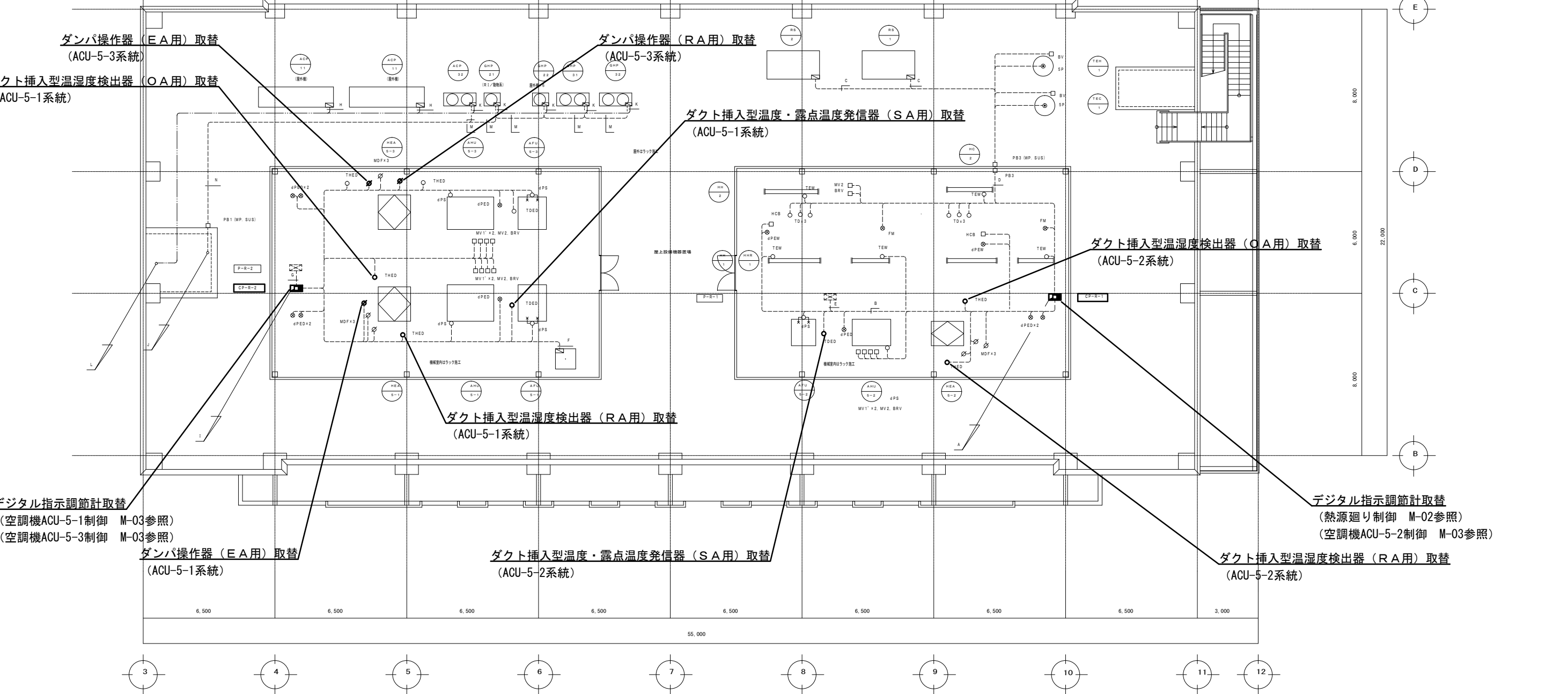
EM-CPEE2D	- 2C x 1	AC
EM-CPEE2D	- 2C x 12	送風機、換気
EM-CPEE2D	- 2C x 4	インターロック×4
EM-CPEE2D	- 2C x 2	(E51)×8 送風機
EM-CPEE2D	- 2C x 6	インターロック×6
EM-CPEE2D	- 4C x 4	(INT, 送風機)×2
EM-CPEE2D	- 2C x 1	送風機

EM-CPEE2D	- 2C x 3	(送風機) 送風機×3
-----------	----------	-------------

EM-CPEE2D	- 2C x 2	(G2B) PAC制御コントローラ×2
-----------	----------	---------------------

EM-CPEE2D	- 2C x 2	(G2B) PAC制御コントローラ×2
-----------	----------	---------------------

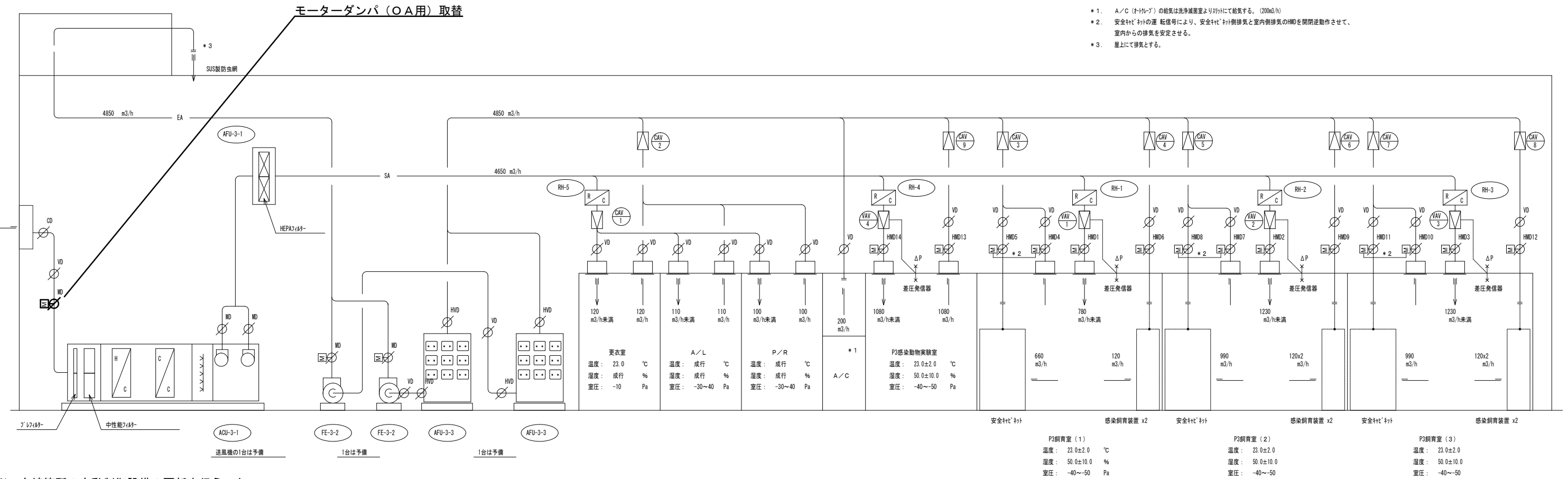
EM-CPEE2D	- 2C x 1	(G2B) PAC制御コントローラ
-----------	----------	-------------------



※ 太線箇所は自動制御設備の更新を行うこと。

工事名称 岐阜大学医学部生命科学棟R階自動制御設備等修繕工事			
図面名称 自動制御設備 R階 配線図	縮尺 1/200	東海国立大学機構 施設統括部 令和6年度 M — 05	

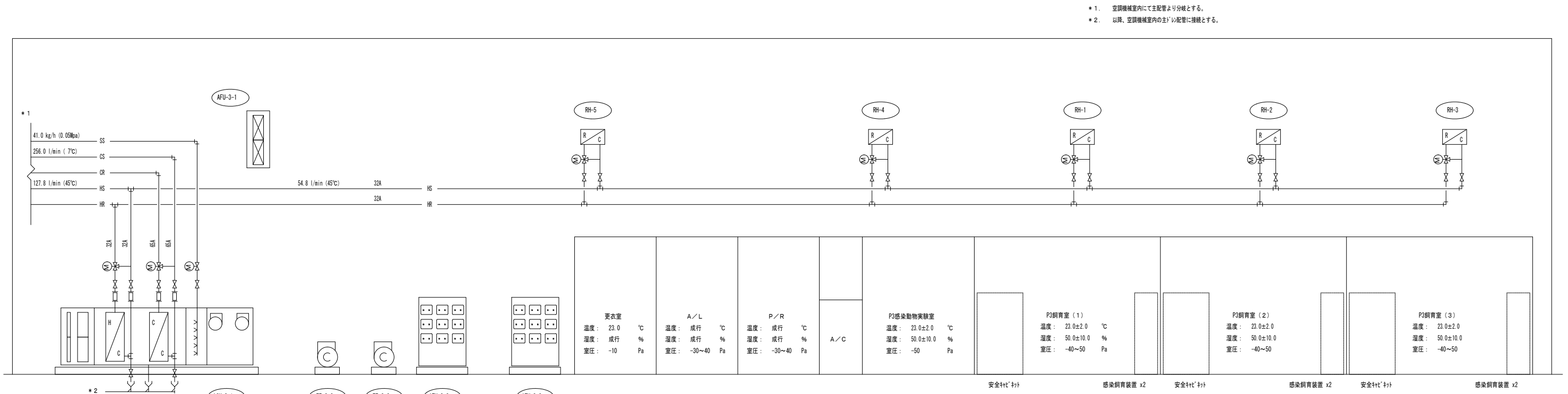
空調ダクト設備系統図



- * 1. A/C (ナトリウム) の給気は洗浄減菌室より対外にて給気する。(200m³/h)
- * 2. 安全室1つからの運転転信号により、安全室1つ側排気と室内側排気のHMDを開閉逆動作させて、室内からの排気を安定させる。
- * 3. 屋上にて排気とする。

※ 太線箇所の自動制御設備の更新を行うこと。

空調配管設備系統図

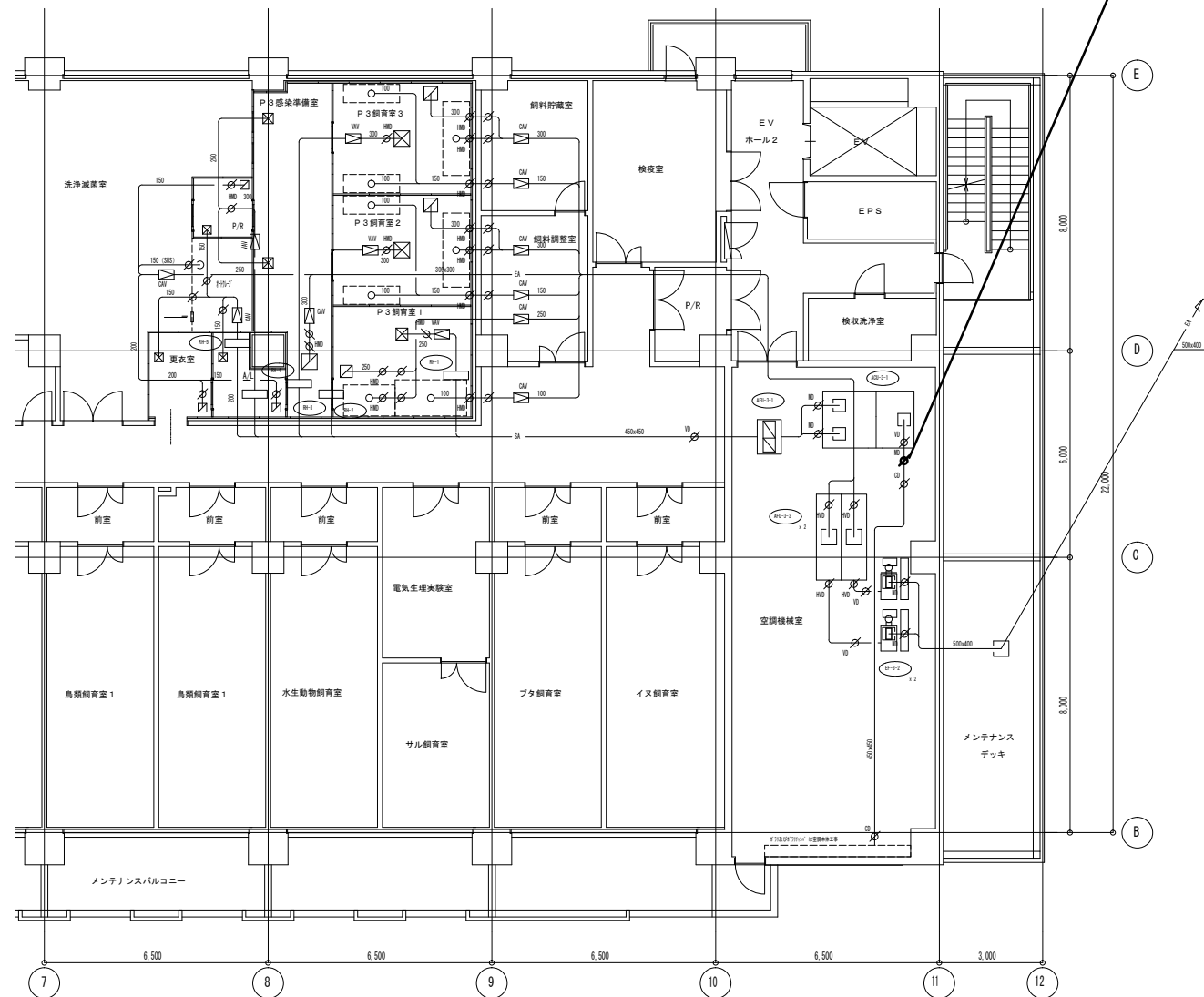


工事名称			
岐阜大学医学部生命科学棟R階自動制御設備等修繕工事			
図面名称	縮尺	東海国立大学機構 施設統括部	
特殊空調設備 系統図	—	令和6年度	M — 06

モーターダンパ（OA用）取替

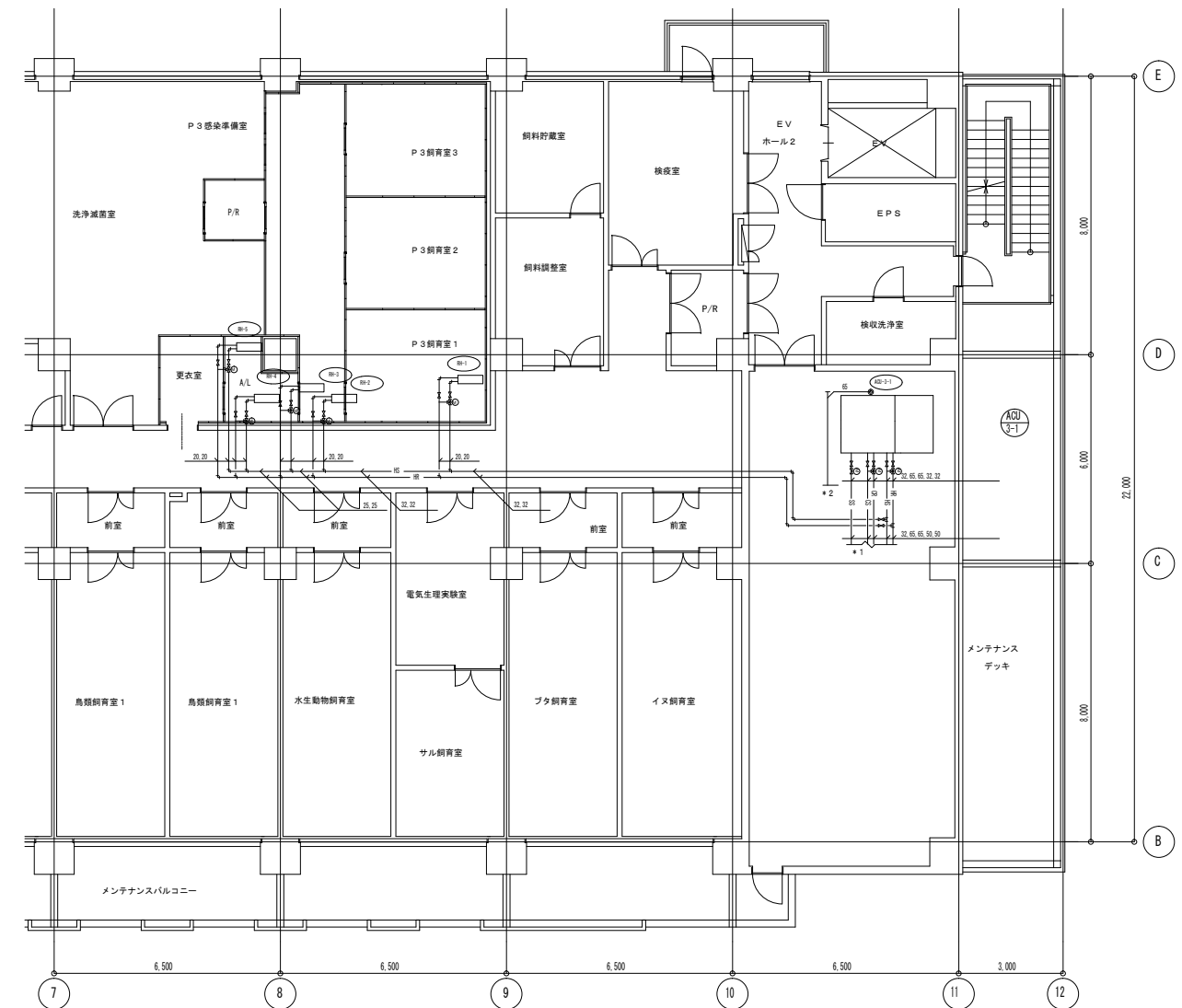
寸法：555×305×200

（ダンパ操作器の取替を含む）



3 Fダクト平面図 1/200

- * 1. 図面は実装性を考慮して「部」・「種」・「型」を「1」・「1」・「1」を行うこと。
- * 2. 安全対策として、換気室の天井へ「防振ゴム」を施工すること。
- * 3. P3区域において、換気室の天井へ「防振ゴム」を施工すること。



3 F配管平面図 1/200

- * 1. 図面は実装性を考慮して「部」・「種」・「型」を「1」・「1」・「1」を行うこと。
- * 2. P3区域において、換気室の天井へ「防振ゴム」を施工すること。

工事名称			
岐阜大学医学部生命科学棟R階自動制御設備等修繕工事			
図面名称	縮尺	東海国立大学機構 施設統括部	
特殊空調設備 平面図	1/200	令和6年度	M — 07